令和２年５月

総　務　課　長
人　事　課　長
企　画　課　長
情報システム課長 殿

一般社団法人 日本経営協会
常務理事・中部本部長　大久保　若穂

＜名古屋地区＞ＮＯＭＡ 行政管理講座のご案内　　［令和２年９月１日（火）～２日（水）開催］

＜ＲＰＡの基礎をＨＲＭ視点で学ぶ！＞

スマート自治体を目指す
RPAの基礎知識と業務改善マネジメント

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

地域の人材不足解消、働き方改革、地域創生などとともに何かと注目されるＲＰＡ（Robotic Process Automation）ですが、言葉が独り歩きしている感があります。

本講座では、ＨＲＭ（Human　Resource　Management）の枠組みの中でＲＰＡの基礎知識から、どのように活用するのか、業務改革を進めるための視点やポイントについて、演習を交えて実感していただきます。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数のご参加をお勧め申しあげます。

敬具

こんな自治体にオススメ

- ◆ＲＰＡ導入を予定しているが、何をどうすればいいのかわからない。
- ◆ＲＰＡがどこまでできるのか、イメージが湧かない。
- ◆自分たちの仕事と自治体経営、そして業務改善等の全体的視点の情報が欲しい。

○日　　時：令和２年９月１日（火）13:00～17:00
　　２日（水）10:00～16:00

○会　　場：NHK 名古屋放送センタービル内教室

○講　　師：一般社団法人日本経営協会　講師
　　仲谷　康（なかたに　やすし）

○参加料（負担金　１名につき）

	負担金	消費税等	合　計
NOMA会員	29,000 円	2,900 円	31,900 円
一　　般	32,000 円	3,200 円	35,200 円

【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線（4分）栄駅より徒歩**5分**
地下鉄桜通線（5分）久屋大通駅より徒歩**8分**
【中部国際空港より】
名鉄（25分）金山駅（乗換）地下鉄名城線（7分）栄駅より徒歩**5分**
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

○申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記お申込先へお申し込みください。
　　折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

・負担金は３営業日前までに銀行振込にてお納めください。
・ご参加申込の方のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。

○キャンセル：お申込後、キャンセルされる場合は必ず事前（３営業日前まで）にご連絡下さい。
　　開催日の３営業日前～前日までのキャンセルは受講料の 30%、当日のキャンセルは 100%をキャンセル料として申し受けます。

○その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お問合せ：　一般社団法人日本経営協会　中部本部　企画研修ｸﾞﾙｰﾌﾟ〈担当：大脇・中村〉
お申込先　〒461-0005　名古屋市東区東桜 1-13-3　NHK 名古屋放送ｾﾝﾀｰﾋﾞﾙ 10F
TEL (052)957-4172　FAX (052)952-7418　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://noma-chubu.jp/

◆講義項目◆

※本講座の「出張講座」も承っております。お気軽にお問合せください。

1. HRM と RPA と職場の良い関係

(1)イメージ先行の落とし穴
(2)RPA はホワイトカラー の業務改善、
　自動化のための HRM 視点の取り組み
(3)人間は創造する仕事、単純作業 RPA へという流れの HRM
(4) そもそも業務の把握、「見える化」が出来ていないと無理！

2. よくある失敗 RPA が動く仕組みと得意・不得意

～RPA が自動的に何とかしてくれるわけではない～
(1) 基本は人間の操作をそのまま再現するプログラムである
(2)RPA に適する仕事内容と適さない仕事内容がある
(3)画面操作の認識方法で代表的な3種類
～座標方 式、画像方式、オブジェクト方式～
(4)代表的なRPAの比較と提供方式 ～オンプレミス、クラウドなど～

3. RPA の下ごしらえ:「業務を『見える化』する業務分析スキル」

(1) RPA にさせる仕事を判断するために
(2)業務フローの認識、改善で役立つスキルの紹介
～ RP(Rich Picture)、フローチャート、システムシンキング、
TOC(Theory Of Constraints)など～
(2) 早期立ち上げと巻き込むための、現場からの情報 収集
～インタビューの技術～

4. RPA 導入ステップの基本

～RPA 導入は業務改善プロジェクト・マネジメントに等しい～
(1)RPA 導入のプロジェクト・スコープ(期限、成果、資源)
(2)自分と数人の協力者で実験しながらスタートする
～ベンチマークの設定～
(3)RPA 導入プロジェクトの全体像
(4)ノウハウの消失と野良 RPA 問題

5. スマート自治体への第一歩
自分の身近な仕事の RPA 導入企画を立ててみよう

(1)まずは小さく始める
(2)身近な仕事の RPA 導入プランニング作業
(3)各プランの共有とフィードバック

6. RPA 導入による業務改善の「その先」:地方創生

(1)人手に頼る作業はロボットへ、
　人財は「地域創生の戦略構築」へ戦略構築」へ
(2) 公共マーケティングと政策形成

＜講師紹介＞ 一般社団法人日本経営協会 講師　国立大学法人 琉球大学サテライトイブニングカレッジ非常勤講師
仲谷 康 (なかたに やすし)

1961 年生まれ。国立大学法人 室蘭工業大学大学院工学研究科電子工学専攻修了。シャープ(株)に入社し、IC 設計に携わる。85 年に渡米後、経営コンサルタントとして大阪を中心に活動。91 年から人材育成に携わり、カリキュラム・デザイナーとしても活躍。 理系出身のクリティカル・シンキングと人を巻込む高いヒューマン・スキルでバランスの良い経営コンサルティング、研修を実施。ビジネス・コーチングのスキルも有し、学習者の可能性を引き出すコンサルティング、 研修には定評がある。 2000 年から日本経営協会講師として全国自治体、民間企業の研修も担当。 15 年から琉球大学サテライトイブニングカレッジ非常勤講師。
【著 書】『他人に振りまわされない「就活」』(Amazon Kindle 版)、「ワークシートで勝ち取る就職プランニング作戦」(東洋経済新報社)、「観光産業の活性化戦略と人材育成の研究」(財団法人雇用開発推進機構)、「店舗コンセプト立案と実動ナビ～はじめの一歩～」(沖縄県農林水産部)など

……

日本経営協会・中部本部(大脇) 行 (この面をそのままFAXしてください)　**FAX(052)952－7418**
□日本経営協会会員　□一 般 (該当する方にレ印を付けてください)
R2/9.1-2

60015529 「ＲＰＡの基礎知識と業務改善マネジメント」講座・参加申込書　年　月　日

ふりがな 団体名		TEL Fax	(　　)　－ (　　)　－	ご派遣責任者(ご連絡担当) 所属・役職名
所在地	〒			氏名 印
No.	フリガナ 参加者氏名	所属・役職		メールアドレス
				＜通信欄＞

※ご請求書の宛名についてお知らせください 【 □団体名と同じ・ □異なる(宛名　　)】
※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右□にチェックしてください。 □
※太枠内にご記入ください。3 名様以上でお申込の場合は、複写してご利用ください。